

令和 8 年度
広島大学入学試験
教育学部

第五類（人間形成基礎系）心理学プログラム

小論文問題

実施期日 : 令和 8 年 3 月 1 2 日 (木)
試験時間 : 9 時 0 0 分 ~ 1 1 時 0 0 分 (2 時間 0 0 分)

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は表紙を含めて 6 枚、解答用紙は 4 枚、下書き用紙は 4 枚です。
3. 解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。
4. 解答は解答用紙の指定の場所に記入してください。
5. 解答用紙は室外へ持ち出してはいませんが、問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。
6. 机の上には、以下のもの以外は置くことができません。

本学受験票、大学入学共通テスト受験票（日本留学試験受験票）、配付した問題冊子等、黒鉛筆（和歌、格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）

令和 8 年度 広島大学入学試験 教育学部
第五類（人間形成基礎系）心理学プログラム

小論文問題

問題 次のページ以降に示す図 1～図 4 は、こども家庭庁が実施した「我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査（令和 5 年度）」の回答結果の一部をもとに作成したものである。本調査は、13 歳から 29 歳の男女を対象とし、日本（1089 名）およびアメリカ（1064 名）、ドイツ（1078 名）、フランス（1026 名）、スウェーデン（1026 名）の 5 か国から回答が集められた。図 1～図 4 は同じ対象者の回答を示している^{注 1}。

これらの図をもとに、以下の設問に答えよ。

設問 1 図 1 と図 2 から読み取れる日本のこども・若者の意識について、他国と比較しながら 200 字以内で述べよ。

設問 2 図 3 と図 4 から読み取れる日本のこども・若者の経験について、他国と比較しながら 400 字以内で述べよ。

設問 3 図 1～図 4 から読み取れたことをふまえ、日本のこども・若者の意識の背景にどのようなことがあると考えられるか、また、今後の日本におけるこども・若者と社会との関わりはいかにあるべきか、あなた自身の考えを 800 字以内で述べよ。

注 1：回答した人の割合は、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、回答率の合計が 100.0%にならない場合がある。

出典

図 1～図 4 はこども家庭庁「我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査（令和 5 年度）」<https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/d0d674d3-bf0a-4552-847c-e9af2c596d4e/3b48b9f7/20240620_policies_kodomo-research_02.pdf>（令和 7 年 12 月 20 日確認）に基づいて作成。

小論文問題

著作権保護の観点から、公表していません。

図1 「自国の将来は明るいと思いますか」という問いに対して、「明るい」「どちらかといえば明るい」「どちらかといえば暗い」「暗い」「わからない」の中からひとつ選んで回答した人の割合

小論文問題

著作権保護の観点から、公表していません。

図2 「あなたは、自国の社会に満足していますか、それとも不満ですか」という問いに対して、「満足」「どちらかといえば満足」「どちらかといえば不満」「不満」「わからない」の中からひとつ選んで回答した人の割合

著作権保護の観点から、公表していません。

図3 過去30日間での「社会に貢献できる要素があると感じた」経験について、「一度もない」「一度か二度」「およそ週に1回」「週に2~3回」「週に4~5回」「ほぼ毎日」の中からひとつ選んで回答した人の割合

著作権保護の観点から、公表していません。

図4 過去30日間での「自信をもって自分のアイデアや意見を考えたり、話したりした」経験について、「一度もない」「一度か二度」「およそ週に1回」「週に2~3回」「週に4~5回」「ほぼ毎日」の中からひとつ選んで回答した人の割合